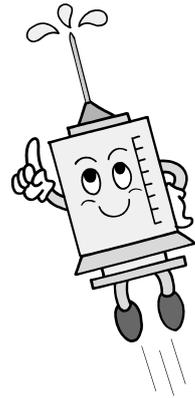


十保健師からの健康アドバイス

予防接種を受けましょう!!

怖い病気から赤ちゃんを守りましょう



「難しそう・・・」「副反応が出ないか不安」予防接種に対してそのように考えるママさん達も多いのではないのでしょうか?でも、予防接種は怖い病気から赤ちゃんを守る大切な事です。積極的に町で行っている予防接種を受けるようにしましょう。

◆予防接種ってなんで受けるの?

予防接種の目的は様々な感染症を予防することです。生後3〜6ヶ月たつと赤ちゃんはお腹の中にいたときにお母さんから貰った病気に対する抵抗力(免疫)が自然に無くなっていきます。そのため、赤ちゃんが自分で病気に対する免疫をつくって、病気を予防できるようにしたいといけません。そこで役に立つのが予防接種です。

予防接種は、感染症の原因と

なるウイルスや細菌からワクチンを作り、それを接種します。人はウイルスや細菌におかされると、体の中に免疫ができません。そして、その病原体に感染した記憶が体に残り、多くの場合、一生その病気にかからないですむか、かかったとしても軽い症状ですむようになります。予防接種は、この仕組みを利用して

◆町で受けられる予防接種

予防接種には定期予防接種と任意予防接種があります。

「定期接種」は、一定の年齢になったら受けることが望ましいと法律で定められた予防接種です。三種混合(ジフテリア、百日せき、破傷風)、BCG、ポリオ、MR(麻疹・風疹)が対象になります。これらの感染症は、感染力が強く、赤ちゃんがかかる

と重症になることが多いので、予防する必要があります。また、予防接種以外に有効な予防方法や治療方法がありません。接種が定められている年齢内であれば無料で受けられる

ものです。対象者にはハガキを個別で送付しているので、ぜひ受けるようにしてください。

「任意接種」は、赤ちゃんの周囲の環境や家族の状況などを考慮して、受けるかどうか親が選択する予防接種です。おたふくかぜ、水ぼうそう、インフルエンザ等が対象になります。これらの予防接種は希望者だけが個人的に病院に行つて、接種を受けます。「任意接種」は保険がきかないので、費用は自己負担になります。なお、インフルエンザの予防接種は町から1000円の助成金が出ています。

水ぼうそう、おたふくかぜはどちらのワクチンも1歳以上の子どもが対象になります。料金は4000〜8000円程度で受けることができます。医療機関によって料金が異なるため、詳細は各医療機関にお問い合わせ下さい。

◆新しい予防接種

2007年新たに承認され、Hib(b型インフルエンザ菌)

今月の担当
瀬棚区
清水美千子です

コリドール交流情報館
〜行ってみよう!〜となりまち

長万部町

〜祭ばやし競演〜

おしゃまんべ夜みこし行列
スワットライト・ちようちんなどで飾り付けられた山車やみこしが、歩行者天国になつているストリートに披露します。●日時/8月10日(月)午後7時30分〜●場所/本町・元町商店街メインストリート●問い合わせ先/長万部商工会 01377・2・2270

八雲町

高速道路を自転車疾走!

ママチャリ耐久レース
&サイクリング

北海道縦貫自動車道「落部IC」の開通を祝い、高速道路本線を利用した催しを行います。●日時/9月27日(日)午前10時スタート●ママチャリ4時間耐久レース(1周約4km特設コース)●参加料/1チーム10,000円●サイクリング大会(往復約18km)●参加料/1人500円※全競技終了後には、地場産品などが当たる大ビンゴ大会も予定しています!●詳しくは、八雲ママチャリ耐久レース実行委員会(TEL01377・62・2111)、公式HP(<http://www.8kuno.com/nanachari2/>)●9月18日まで参加を受け付けています。

八雲町熊石地域

秘湯「熊の湯」

平田内川のダイナミックな渓谷の岩場に湧く天然の露天風呂。豪快な渓谷美の中での湯浴みは、野趣あふれるひとときを満喫できます。●場所/熊石ひらたない荘よりさらに4km山へ入ったところ。男女別更衣室、駐車場有り。●利用料/無料●問い合わせ先/熊石総合支所産業課 TEL01398・2・3111

今金町

今金いいとこ祭り!

清流、後志利別川の恵みを受けて育つた今金町自慢の農産物販売や歌謡ショーなどのステージイベントが行われます。また、

ワクチンも国内で接種ができるようになりました。乳幼児がかかる細菌性髄膜炎の約6割がHibによるものだといわれており、それを予防するために効果があると考えられています。接種に関しては小児科医師に相談してください。

◆予防接種の種類と接種間隔
ワクチンは「生ワクチン」と「不活化ワクチン」の2種類が存在します。

生ワクチンは、生きた病原体の毒性を弱めたもので、その病気に実際に罹ったのに近い免疫(抗体)を作ろうとするものです。

このワクチンを接種すると体内では病原体の増殖が始まりますので、それぞれの病原体の性質により、発熱や発疹などその病気の軽い症状が出ることもあります。

ワクチンを接種してから十分な抗体が獲得されるまでは、4週間ほど時間がかかります。その間は他の予防接種はつけることができません。

定期予防接種の生ワクチンには、ポリオ、MR(麻疹風疹)、BCGがあります。

不活化ワクチンは、病原体を殺し、免疫を作るのに必要な成分を取り出して、その毒性をなくして作ったものです。

このワクチンの場合、体内で病原体の増殖がありませんので、1回の接種だけでは十分な免疫ができません。そのため、何回か接種して、体に記憶させて免疫を作ります。

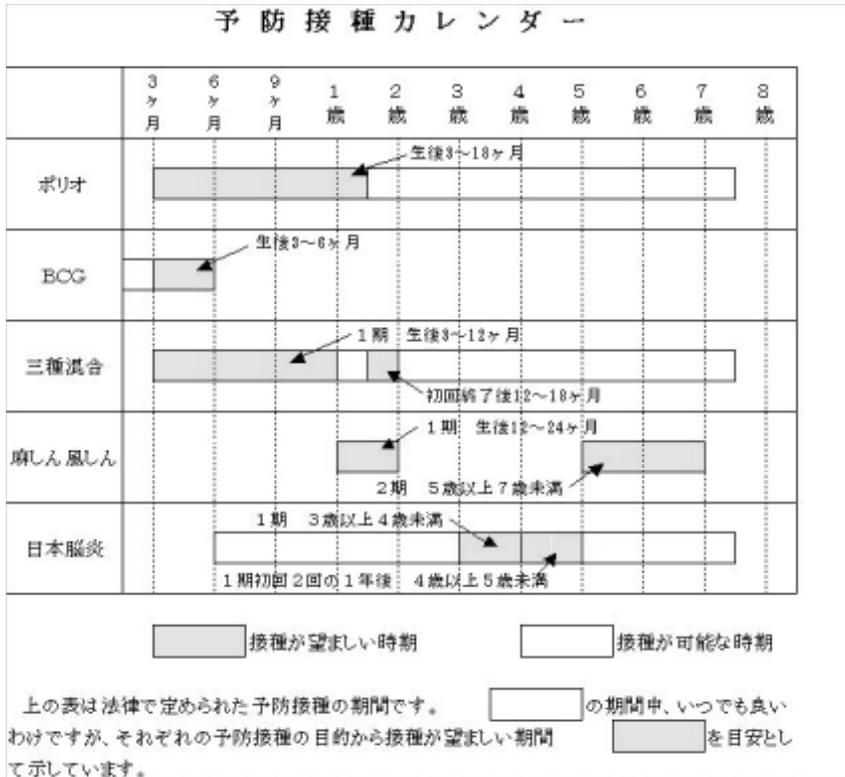
一定の間隔で数回接種して、初回免疫をつけたあと、約1年後に追加接種をして基礎免疫がでかくなります。スケジュールを守って追加接種を行わないと、せっかく前に獲得した抗体も少しずつ減ってしまいます。

で、長期に免疫を保持するためにも、追加接種もきちんと受けましょう。定期予防接種の不活化ワクチンには、3種混合ワクチンがあります。

不活化ワクチンは一週間開けると他の予防接種を受けることができます。

その他、予防接種について不明な点、不安な点がありましたら、いつでも保健師に相談してください。

予防接種カレンダー



※北海道は日本脳炎の予防接種を行わなくてよい地域に指定されています。そのため定期予防接種の中に日本脳炎は含まれていません

せたな町北檜山区
きたひやま夏まつり

今年も楽しい企画が盛りだくさん!!会場では、ビールパーティーや10万円の商品券が当たるうきつき抽選会やフリーマーケット & 農産物即売会!ステージでは豪華商品が当たるビンゴゲーム大会や当たり付きもちまきのほか歌謡ステージなど催し満載です。
●日時/8月15日(土) 正午~午後8時30分 ●会場/せたな町民ふれあいプラザ 駐車場(雨天の場合は同プラザ内) ●問い合わせ先/せたな町観光協会 0137・84・5406

せたな町瀬棚区

「美味あい」ものがたくさん!!
せたな漁火まつり

8月1日~2日は瀬棚の一大イベント「せたな漁火まつり」。今年はその演歌少女「さくらまや」コンサートのほか、千五百発打ち上げられる恒例の花火大会。地元「食」にこだわったメニューがいっぱいの「フリーランド」。2年ぶりに来町する大相撲朝日山部屋の「お相撲さんと遊ぼう」など、ほかに楽しいイベントが盛りだくさん!!
●とき/8月1日(土)~2日(日) ●会場/瀬棚港・漁火公園 ●問い合わせ先/せたな町観光協会 0137・87・2888

せたな町大成区

キャンプ場紹介「大成野営場」

貝取洞渓谷の「レクリエーションの森」と呼ばれる山と川に抱かれた自然浴のキャンプ場は、四季折々の野の花が楽しめる遊歩道、イワナ・ヤマメ・釣りが楽しめる川や温泉が楽しめる国民宿舎あわび山荘や多目的広場などが備わった山荘や多目的広場などが整備されており、盛りだくさんのアウトドアライフが楽しめます。 ●場所/せたな町大成区貝取洞 ●利用料金/高校生以上220円、小・中学生110円 ●持ち込みテント料(1張)/220円 ●問い合わせ先/大成総合支所産業建設課農林振興係 01398・4・5511